

そこが聞きたい!! 一般質問



安全で円滑な交通の確保

土方 隆司 (新政みらい)

今回の主なテーマ

- ▶ 第2土曜日のスクールゾーン
- ▶ 狭山大橋の無料化

を時間規制に加えるのは困難と回答があった。
 ③通学時間帯の交通量など、地域の実情を考慮しながら対応策を検討していく。

◆有料の狭山大橋の無料化は可能か

- ①無料化に向けた課題と市の考えは。
- ②東京オリンピックを契機に、無料化について国や東京都など大きな枠組みで検討しては。
- 都市整備部長** ①33年7月の料金徴収期間満了後の無料開放が基本。早期無料化は25年度末の未償還金32億5千万円の対処が課題で、市が未償還金を負担することは極めて困難と考える。
- ②国や県、オリンピック主催者といった大きなくりの中での検討が必要と考えられ、議論の場などがあれば、無料化を提起していく。



◆児童・生徒の安全な通学のために

- ①第2土曜日のスクールゾーン実施について、学校からの要望と市の対応は。
- ②警察との協議状況は。
- ③注意喚起の標識での対応は。
- 市民部長** ①23年度実施の学校長あてアンケート結果で、第2土曜日も規制要望が多数あり、24年2月に狭山警察署長に要望書を提出した。
- ②他市町村と授業実施日が異なり、第2土曜日



指定管理者制度の導入で市民サービスの向上

内藤 光雄 (新政みらい)

今回の主なテーマ

- ▶ 現状と今後の導入計画
- ▶ 制度導入の効果と課題
- ▶ 指定管理者の指導・監督体制

した適切なサービスの提供が図られ、利用者数と料金収入が増加した。また、管理運営経費では、25年度決算ベースで、約3億5,700万円の縮減が図られ、18年度から25年度までの8年間の縮減総額は、約15億7,600万円となっている。

制度導入に伴うトラブルや課題は、これまで発生していないと認識している。



27年度から指定管理者制度が導入された博物館

◆民間活力・ノウハウで市民ニーズに対応

- ①現在の指定管理者の導入状況と今後の計画は。
- ②制度導入における効果と課題は。
- 総合政策部長** ①27年2月現在35施設に導入しており、4月から博物館と奥富、柏原、水富第一・第二学童保育室が追加され、計40施設に導入となる。28年度には堀兼・上赤坂公園、狭山台図書館、学童保育室6施設の計8施設を計画しており、27年度から導入に向けた事務を行い、28年4月時点での導入施設は48施設を予定している。その結果、82施設中58%の導入を見込んでいる。28年度以降は、民間活力の導入による効果が期待できる公の施設について、引き続き制度の導入を検討していく。
- ②効果は、新たな利用者の発掘や、ニーズに対応

常任委員会からの活動報告

3月定例会の常任委員会で審査した議案や所管事務調査などの中から、概要をお知らせします。

プレミアム付商品券で市内での消費を促進

総務経済委員会

- ◆26年度一般会計補正予算
Q プレミアム付商品券の販売期限は。
A 夏ごろから販売し、国の指導で、年末商戦を含め12月末までの使用を検討中。

- ◆27年度一般会計予算
Q 個人番号カード交付事業の周知は。
A 10月の通知カード送付に向け、コールセンターを設置し照会に対応、8月から9月の広報紙で制度や申請方法を掲載予定。

- ◆企業立地促進事業で、当市への進出企業の打診状況は。
A 24年度74件、25年度76件、26年は12月末現在で120件を超え、立地を求める企業からの問い合わせが増えている。

- ◆女性消防団の活動内容のイメージは。
A 消防団本部に位置付けた中で、消防団幹部と協議し、やりがいのある活動内容を考えていく。

- ◆所管事務調査
 昨年2月の大雪で被害を受けた、農業用ハウスの再建状況について視察した。



復旧した農業用ハウス

子育てや介護支援の充実に向けて

文教厚生委員会

- ◆特定教育保育施設などの利用者負担額条例
Q 利用者負担額設定の考え方は。
A 現行の水準を基に、区分を増やし高所得者に応能負担を図った。

- ◆介護保険条例の一部を改正する条例
Q 介護報酬2.27%引き下げの影響は。
A 試算では、3年間で約1億7200万円給付額が下がる。この影響による事業所の廃止は聞いていない。

- ◆年金引き下げの取りやめを求める意見書を国に提出する請願
Q マクロ経済スライド未実施の場合、現役世代への影響は。
A 財源確保に課題はあるが、生活困窮の年金受給者に求めることは問題である。

- ◆介護保険料国庫負担国調整交付金の交付を求める請願
Q 制度の趣旨を考慮しても調整交付金の交付が必要と考える理由は。
A 今後も保険料の増加が見込まれる中、調整交付金分を第1号被保険者(65歳以上)に求めることは問題である。



大雪の経験を生かして

建設環境委員会

- ◆27年度一般会計予算
Q 入間小学校跡地管理等委託料で、跡地をどのような施設として管理するのか。
A 跡地の整備が行われるまでの間、公共用地の有効活用の観点から、暫定利用で開放し、災害時の一時的な避難場所や、地域住民の散策など安らぎやコミュニティ形成の場として活用を図りたい。

- ◆降雨降雪対策事業
Q 昨年の大雪を踏まえ、27年度予算にどう反映されているのか。
A 前年度予算対比約22%増とし、塩化カルシウム購入費と修繕料を増額している。



昨年の大雪のようす

- ◆今回、地域猫活動事業の補助に至った経緯と事業の内容は。
A 殺処分される猫が減らない現状の解決に県も力を入れており、市でも野良猫の苦情が多いことから、それを解決していきたいと考え、27年度から県の補助金を活用して、市から団体に3年間補助する形の支援をしていくもの。

ここに掲載していない一般質問の質問と答弁の概要は、ホームページでご覧いただけます。ホームページをご覧にならない方には、FAXまたは郵送でお届けしますので、議会事務局にご連絡ください。

04-29953-1111 内線3313